

三菱重工業株式会社（東京都港区）

制度と風土改革の両面で女性の活躍を支援

誰もが活躍できる 職場づくりを 目指して



新型護衛艦建造における艦装工程管理や機器試験調整を担当する安部汐美さん（写真右）。「職場は設計と現場の橋渡しの存在であり、高度な専門的知識が必要ですが、現場作業者との積極的なコミュニケーションを常に心がけています」

会社の姿勢

一人ひとりが生き生きと働ける職場づくり

グローバル人材の確保・育成と女性の活躍推進を軸に、多様性を追求するダイバーシティ・マネジメントを強化している。「女性従業員数の拡大」、「育児・介護中のキャリア支援」、「女性役職者の計画的な育成」、「風土醸成」の4つのテーマを掲げ、出産や育児から早期に仕事に戻るための働き方の検討など、男女共に多様で柔軟な働き方が出来る環境づくりを進めている。

また、2014年7月には、「2020年までに女性役職者数を現状の3倍に引き上げる」目標を設定。女性がさらなるキャリアアップを目指すことのできる仕組みづくりや環境整備を進めていく。



入社3年目の女性社員を主対象としたキャリアプランニング研修

社内環境

制度の充実だけでなく、制度を活用できる職場風土

社員が仕事と家庭を両立しやすい環境を整えるため、育児や介護などに配慮したさまざまな支援制度の拡充に取り組んでいる。2016年4月からは育児・介護に携わる者および妊娠中の者などを対象に在宅勤務を導入し、より個々人の事情に合わせたフレキシブルな働き方を提案。また女性社員自身のキャリア意識を早い段階から高め、支援する研修として「キャリアプランニング研修」を新たに開始したほか、育児休業後のスムーズな職場復帰支援のための、育児休業者と育児休業経験者との座談会の定期的な開催など、制度の整備以外の取り組みにも注力している。



VOICE

新木 優花さん（写真左）
「実際の護衛艦を目の前にして仕事ができることがこの仕事の魅力です。季節によっては外での作業が大変な時もありますが、製品に触れながら働き、就役まで見送れることは技術者冥利に尽きます。」

取り組んでいる会社の概要

三菱重工業株式会社

代表者：宮永 俊一（取締役社長）
所在地：東京都港区港南2丁目16番5号
資本金：2,656億円
事業内容：パワー、インダストリー & 社会基盤、航空・防衛・宇宙
従業員数：16,542名
（平成29年8月時点、単独）